

事業所名: グループホーム よこせ

作成日: 2021年 12月 20日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11 (7)	管理者は職員個々の得意な事を理解している。今後も日々の業務を振り返り、職員の更なる役割分担や能力発揮に繋げていく予定である。	スタッフ個々の得意分野を活かし更なる役割分担を明確にすると共に、日々の業務の振り返りを随時行い、更なる業務改善に取り組んでいく。	日々の業務の見直しや振り返りを行いながら今後の長期的に取り組んで参ります。また、1年間の行事・業務や地域のイベント等を全職員で見直しや計画を立て役割分担で責任をもって取り組んで行き、時事振り返りや見直しを行う事で更なる業務改善や個々における能力発揮に努める。	12 ヶ月
2	33 (12)	コロナ禍が続き、自宅への外出なども制限されている。今後も利用者の死生観(今後の人生)を大切に把握し、マイナスな気持ちにならないように寄り添いを続けると共に、家族の方々と的人生会議を行える環境作りに取り組んでいきたいと考えている。	利用者様が今描く死生観を大切に、寄り添うながらご家族様と共に人生会議を行える環境を提供できるように努めます。	このコロナ禍において、面会や外出が制限されてきましたが、今後の状況を見ながらご家族様にもご協力頂きまして、交流の機会を増やせればと願い、ご家族様と共に寄り添う介護に取り組みができるようまた、人生会議を行える環境作りを努めてます。	12 ヶ月
3	20 (8)	今後はテレビ電話(LINE等)で面会する方法など検討したいと考えている。ご利用者から「お墓参りに行きたい」という希望もあり、職員が現地(お墓)に行き、そこからテレビ電話(LINE等)でご本人にお墓をみて頂くなど、いろいろなアイデアを出し合い、ご本人の笑顔に繋げていく予定である。	利用者がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所を把握に努め関係が途切れないように努めると共に、ご本人の笑顔に繋げて行けるように努力します。	利用者やご家族より何気ない会話の中で馴染みの人や場所を知りえた情報を全スタッフで共有し、今後も関係が途切れないようにドライブやコロナの状況を見てテレビ電話(LINE等)で面会やお墓参りができる事で、ご本人の笑顔や心のよりどころに繋げて行けるように努めます。	12 ヶ月
4	2 (2)	今後も地域住民と保育所、小学校等の交流を図っていききたいと考えている。①クリスマスや正月の機会に、小学校や保育所等にメッセージカードや年賀状のやり取りを行えるよう計画して行く予定である。②カフェなどの定期的開催し、家族や地域住民と交流を深め、ご利用者が生きがいや楽しみを持って生活でき、地域に開かれた施設を目指していきたいと考えている。	今後もコロナに負けず、地域住民や保育所、小学校との交流を図り、行事等の計画を全職員で見直し、ご家族共に交流を深め、利用者が生きがいや楽しみをもって生活を送れるよう取り組んでいきます。	全職員でもう一度行事計画や今後の取り組みについて、共有し今後も地域住民の方、保育所、小学校等の交流を図っていけるように努め、ご家族や地域住民との交流も深め、ご利用者が生きがいや楽しみを持って生活して頂けるように努めます。	12 ヶ月
5					ヶ月